

船橋市歯科診療所
平成27年度事業報告書

指定管理者：公益社団法人船橋歯科医師会

目次

I	管理の実施状況	3
1.	かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所	3
2.	さざんか特殊歯科診療所	3
II	利用状況	4
1.	かざぐるま歯科診療所	4
2.	さざんか歯科診療所	5
III	収支状況	8
IV	中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告	10
1.	利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項	10
目標 1	口腔ケアの充実	10
目標 2	摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持	12
目標 3	固定診療の患者満足度	13
目標 4	訪問診療の患者満足度	15
2.	財務内容の改善に関する事項	16
目標 5	かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率	16
目標 6	さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率	17
3.	その他管理に関する重要事項	18
目標 7	従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する	18

I 管理の実施状況

1. かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、歯科医師、歯科衛生士、受付事務からなり、基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	歯科衛生士 1 名
火	歯科衛生士 1 名
水	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名
木	歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名
金	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名
土	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名
日	歯科医師 1～3 名 歯科衛生士 1～3 名 受付事務 1～3 名

患者の予約状況の動向をみて、会員歯科医、歯科衛生士の出勤人数の調整を行った。

2. さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）

診療職種編成は管理指導医、歯科医師、歯科衛生士、受付事務、栄養士からなり基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	歯科衛生士 1 名 受付事務 1 名
水	歯科衛生士 1 名 受付事務 1 名
木	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導 歯科医師 2 名 歯科衛生士 5 名 受付事務 1 名
金	歯科衛生士 1 名 受付事務 1 名
第 2・4 土	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 1・3・5 土	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 2・4・5 日	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2～3 名 歯科衛生士 4～5 名 受付事務 1 名
第 1・3 日	歯科麻酔管理指導医 摂食管理指導医 歯科医師 3～4 名 歯科衛生士 5～6 名 受付事務 1 名 栄養士 1 名

日曜日は訪問診療の有無により出勤人数の変更を行った。

Ⅱ 利用状況

1. かざぐるま歯科診療所

(1) 患者数

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月件数※ (件)	37	55	123	114	48	61	438
新患者数 (人)	37 (23)	41 (20)	100 (22)	79 (2)	22 (18)	19 (8)	298 (93)
延患者数 (人)	60	92	151	114	70	81	568

※月件数…1月あたりの実患者数
()内は特殊歯科診療の新規患者数

(2) 休日急患診療実績

①診療日数 38日

②月件数

(単位:件)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	7	14	38	36	2	5	102
女	7	7	40	41	2	6	103
合計	14	21	78	77	4	11	205

(3) 特殊歯科診療実績

①診療日数 障害児・障害者 99日

要介護高齢者 74日

②障害児・障害者 延患者数

(単位:人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	12	39	43	20	39	36	189
女	6	7	8	5	8	9	43
合計	18 (3)	46 (8)	51 (7)	25 (6)	47 (9)	45 (11)	232 (44)

()内は摂食嚥下機能訓練の件数

③要介護高齢者 延患者数 (単位:人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	13	6	5	3	3	5	35
女	11	13	14	3	6	8	55
合計	24 (5)	19 (2)	19 (0)	6 (0)	9 (0)	13 (0)	90 (7)

() 内は摂食嚥下機能訓練の件数

④訪問診療 延患者数 (単位:人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	3	5	1	1	0	3	13
女	1	1	2	5	10	9	28
合計	4 (0)	6 (1)	3 (0)	6 (1)	10 (1)	12 (3)	41 (6)

() 内は摂食嚥下機能訓練の件数

2. さざんか歯科診療所

(1) 患者数

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月件数※ (件)	100	94	100	89	85	94	562
新患者数 (人)	2	3	7	1	8	0	21
延患者数 (人)	107	103	109	99	90	106	614

※月件数…1月あたりの実患者数

(2) 診療日数

障害児・障害者	75日	摂食嚥下機能訓練	11日
要介護高齢者	35日	訪問摂食嚥下機能訓練	6日
訪問診療	25日		

(3) 障害児・障害者 延患者数 (単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	51	53	51	55	43	52	305
女	25	21	23	17	27	32	145
合計	76 (7)	74 (8)	74 (12)	72 (4)	70 (10)	84 (12)	450 (53)

() 内は摂食嚥下機能訓練の件数

(4) 要介護高齢者 延患者数 (単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	16	14	13	12	10	6	71
女	11	12	17	10	8	8	66
合計	27 (4)	26 (5)	30 (5)	22 (4)	18 (5)	14 (5)	137 (28)

() 内は摂食嚥下機能訓練の件数

(5) 訪問診療 延患者数 (単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	2	1	3	2	2	5	15
女	2	2	2	3	0	3	12
合計	4 (2)	3 (1)	5 (2)	5 (2)	2 (0)	8 (2)	27 (9)

() 内は摂食嚥下機能訓練の件数

Ⅲ 収支状況

船橋市かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所収支計算書

(自:平成27年10月1日 至:平成28年3月31日)

(単位:円)

収入の部	27年予算	決算額	差額
診療事業収入	8,550,990	4,612,604	3,938,386
雑収入	0	917	-917
指定管理委託料	23,691,101	16,167,921	7,523,180
合計	32,242,091	20,781,442	11,460,649

支出の部	予算額	決算額	差額
給与手当	4,154,666	3,757,116	397,550
臨時雇賃金	16,549,850	11,689,597	4,860,253
福利厚生費	502,600	368,418	134,182
交通費	723,640	492,484	231,156
消耗品	541,902	319,461	222,441
燃料費	22,200	16,064	6,136
光熱水費	2,177,756	46,412	2,131,344
食糧費	18,000	0	18,000
修繕費	65,000	35,856	29,144
医薬材料費	2,208,800	515,158	1,693,642
通信運搬費	217,998	53,165	164,833
手数料	591,820	134,677	457,143
保険料	106,740	85,010	21,730
委託料	1,022,317	776,873	245,444
使用料	342,714	299,268	43,446
事務運営費	1,840,040	1,570,040	270,000
消費税	1,156,048	621,843	534,205
支出計	32,242,091	20,781,442	11,460,649

船橋市さざんか特殊歯科診療所収支計算書

(自:平成27年10月1日 至:平成28年3月31日)

(単位:円)

収入の部	27年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	4,456,340	5,925,968	-1,469,628
雑収入	0	1,399	-1,399
指定管理委託料	29,110,295	25,356,105	3,754,190
合計	33,566,635	31,283,472	2,283,163

支出の部	予算額	決算額	差額
給与手当	183,000	183,000	0
臨時雇賃金	21,771,740	21,872,790	-101,050
交通費	1,342,000	1,260,000	82,000
消耗品	203,000	144,478	58,522
光熱水費	1,084,471	287,552	796,919
食糧費	18,000	4,320	13,680
修繕費	85,000	83,916	1,084
医薬材料費	1,178,000	1,143,422	34,578
通信運搬費	191,100	152,875	38,225
手数料	625,510	501,558	123,952
保険料	10,500	10,710	-210
委託料	3,326,911	2,450,644	876,267
使用料	577,914	552,932	24,982
事務運営費	1,560,040	1,660,040	-100,000
消費税	1,409,449	975,235	434,214
支出計	33,566,635	31,283,472	2,283,163

IV 中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

平成27年度目標：口腔内の状態が「可」と評価された患者の割合40%以上

平成27年度実績：89.9%

目標達成に対する27年度の活動状況について

<評価対象者 79名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	57名		57名		0名
4点以上	22名		14名	8名	

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 79名中71名

(参考)

	歯肉の炎症	舌苔
0点	なし	なし
1点	軽度	うすく一部
2点	中等度	うすく全面
3点	重度	厚く

●各歯科診療所の活動状況

(1) かぞぐるま歯科診療所

対象者27名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった22名については、3か月後評価時には22名全員に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった5名についても、3か月後評価時には初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 27名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	22名		22名		0名
4点以上	5名		5名	0名	

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 27名中27名(100%)

(2) さざんか歯科診療所

対象者52名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった35名については、3か月後評価時には全員に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった17名のうち9名についても、3か月後評価時には初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 52名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	35名		35名		
4点以上	17名		9名	8名	

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 52名中44名(84.6%)

要介護者や障害をもつ方の口腔ケアの自立を促すため、診療を通して「磨いてみましょう」と声かけしたり、手添え磨きで練習を実施した。また、自身で口腔ケアをすることが難しい方については介助者(支援者)に、歯・歯肉・舌等口腔内の清掃方法を実践的に説明した。

27年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・かざぐるま歯科診療所においては100%の結果であったが、今後受診者が増加する場合においても現状維持に努める。
- ・さざんか歯科診療所においては、評価開始時に合計点4点以上の方で3か月後評価時に症状が改善しなかった8名について、本人及び介助者(支援者)の口腔ケアの現状を把握するとともに再度実践的に説明する。
- ・介助者(支援者)が口腔ケアを実践できる取り組みを行うとともに、パンフレットを作成し配布する。

目標 2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

平成 27 年度目標：経口摂取できる状態を維持できた患者の割合 60%以上

平成 27 年度実績：100%

目標達成に対する 27 年度の活動状況について

<評価対象者 43名（経口摂取ができていない患者数）>

評価開始時		⇒	3ヶ月後	
0点：普通食	22名		26名	
1点：嚥下食	20名		16名	
2点：流動食	1名		1名	
3点：経口摂取困難 ※評価対象外	(1名)		(1名)	

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数 43名中43名

※うち、嚥下食（1点）から普通食（0点）となった患者 4名

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<評価対象者 25名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後	
0点：普通食	12名		13名	
1点：嚥下食	12名		11名	
2点：流動食	0名		0名	
3点：経口摂取困難 ※評価対象外	(1名)		(1名)	

経口摂取できる状態を維持できた患者数 24名中24名 (100%)

※うち、嚥下食（1点）から普通食（0点）となった患者 1名

(2) さざんか歯科診療所

<評価対象者 19名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後	
0点：普通食	10名		13名	
1点：嚥下食	8名		5名	
2点：流動食	1名		1名	
3点：経口摂取困難 ※評価対象外	(0名)		(0名)	

経口摂取できる状態を維持できた患者数 19名中19名 (100%)

※うち、嚥下食（1点）から普通食（0点）となった患者 3名

27 年度の実績に基づく今後の改善点について

・現状維持を継続するとともに、家庭における食環境・食事場面の支援もサポートしていく。

目標3 固定診療の患者満足度

平成27年度目標：70%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）					
平成27年度実績： ＜アンケート有効回答数 99名＞ 平均97.5%					
	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足 の割合
診療内容・説明	88名	11名			100%
予約受付の対応	84名	9名	6名		93.9%
スタッフの対応	93名	6名			100%
待ち時間	84名	11名	2名	2名	96.0%

目標達成に対する27年度の活動状況について

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

＜アンケート有効回答数 32名＞ 平均100%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足 の割合
診療内容・説明	29名	3名			100%
予約受付の対応	30名	2名			100%
スタッフの対応	30名	2名			100%
待ち時間	31名	1名			100%

各項目において満足・やや満足が100%であったことから、全身疾患を伴う患者が受診することに配慮して診療室スタッフを多く配置したことにより、周囲の目配り気配りが十分に実施できたと推察される。

(2) さざんか歯科診療所

＜アンケート有効回答数 67名＞ 平均96.5%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足 の割合
診療内容・説明	59名	8名			100%
予約受付の対応	54名	7名	6名		92%
スタッフの対応	63名	4名			100%
待ち時間	53名	10名	2名	2名	94%

「予約受付の対応」のやや不満については、診療日数が少ないことやそれに比較して患者数が多いことにより、患者の希望に沿った予約が取れなかったこ

とが原因と考える。また、「待ち時間」のやや不満・不満については、全身疾患を伴う患者であるため、治療中に体調変化等により予定診療時間をオーバーすることもあったことが理由として挙げられる。

一方、「診療内容・説明」や「スタッフの対応」において満足・やや満足が100%であった理由としては、各スタッフが患者や家族の訴えに対して笑顔で対応し、傾聴を充分に行うことにより、不安を解消するよう努めたことが考えられる。

27年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・かざぐるま歯科診療所では今回100%という結果であったが、今後受診者が増加する場合においても現状維持に努める。
- ・現在も実施しているが、予約のキャンセルが事前に把握できる場合は、診療待ちの患者に連絡するよう対応する。
- ・患者の体調等で診療時間がオーバーすることもあることから、待ち時間対応として、待合室に口腔ケアグッズとその使用法について展示する。
- ・各アンケート用紙に、患者等の意見を把握できるよう記述部分を追加する。
- ・さざんか歯科診療所内にかざぐるま歯科診療所のポスターを掲示したり、チラシを設置する。
- ・診療前に、自身の体調を安定させるための血圧測定の時間も必須であるため、入室とともに「お待たせいたしました」等と声かけをするよう努める。

目標 4 訪問診療の患者満足度

平成 27 年度目標：70%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

平成 27 年度実績：

<アンケート有効回答数 23名> 平均98.6%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	21名	2名			100%
予約受付の対応	21名	1名	1名		95.7%
スタッフの対応	22名	1名			100%

目標達成に対する 27 年度の活動状況について

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<アンケート有効回答数 13名> 平均100%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	12名	1名			100%
予約受付の対応	12名	1名			100%
スタッフの対応	13名				100%

各項目において100%の評価を頂いた理由としては、各スタッフが患者や家族の訴えに対して笑顔で傾聴し、不安を解消するよう努めたことが考えられる。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数 10名> 平均96.7%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	9名	1名			100%
予約受付の対応	9名		1名		90%
スタッフの対応	9名	1名			100%

「診療内容・説明」と「スタッフの対応」において100%の評価を頂いた理由としては、各スタッフが患者や家族の訴えに対して笑顔で対応し、傾聴を充分に行うことで、不安を解消するよう努めたことが考えられる。

「予約受付の対応」のやや不満については、訪問診療が日曜日の午前のみであるため、他の曜日・時間帯を希望される場合があったと考えられる。

27年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・かざぐるま歯科診療所では今回100%という結果であったが、今後受診者が増加する場合においても現状維持に努める。
- ・さざんか歯科診療所では今後も現状維持を継続するとともに、訪問予約においては、日曜日の午前のみであるため、他の曜日を希望される場合は、水・金・土曜日に訪問診療を実施しているかざぐるま歯科診療所を紹介していく。

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率

平成27年度目標：100%以下

平成27年度実績：68.2%

予算額：23,691,101円

決算額：16,167,921円

P.7参照

目標達成に対する27年度の活動状況について

(1) 患者の増加に向けた取り組み

- ・平成27年10月の休日急患歯科診療所移転のお知らせをホームページやチラシ等で周知を図った。特殊歯科診療は平成27年10月からの新規事業であったため、市内の訪問看護ステーション、特別養護老人ホーム、福祉サービス事業所、老人保健施設、病院等にチラシの送付や訪問をして周知活動を行った。また、船橋歯科医師会の市内会員診療所238ヶ所では、来院患者に名刺サイズの診療所案内を配布した。
- ・医療・介護・福祉連携の中で利用者を増やせるよう、他職種と顔の見える関係を築くため、「船橋在宅医ネット顔合わせ会」「船橋市地域リハビリテーション研究大会」「船橋地域介護保険事業者交流会」等の会合に出席し診療所のPRを行った。

(2) 費用削減への取り組み

- ・患者の予約状況の動向をみて、当番医及びスタッフの出動人数の調整を行い、人件費の削減を行った。
- ・医薬材料費の管理を徹底し、仕入れ値の検討を行いコスト削減に努めた。
- ・良質で安価な業者の選択を行った。
- ・訪問診療にあたっては効率の良いルートを常に検討した。

27年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・市内各種事業所及び、市民に対する更なる周知を行う。
- ・歯科衛生士を十分に確保し、訪問による口腔ケアサービスの充実を図る。

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率

平成27年度目標：100%以下

平成27年度実績：87.1%

予算額：29,110,295円

決算額：25,356,105円

P.8参照

目標達成に対する27年度の活動状況について

(1) 患者の増加に向けての取り組み

- ・要介護高齢者、障害児者の治療には安全と身体への特別な配慮が必要なため、効率的な治療は難しく、また、天候や体調により診療のキャンセルが増える傾向にあった。その中で可能な限り、患者の状態や診療内容に合わせて細かな時間設定をし、より多くの患者を診られるよう努力した。またキャンセルの発生を抑えるため予定日の1週間前及び前日に、電話での確認を行った。キャンセルがあった場合は別の患者を入れ診療を行った。
- ・増患のためには口コミで良い評判が広がる必要があるため、そのため、診療後のミーティング、さざんか歯科診療所運営委員会でより安全で質の良い医療体制のための意見を出し合い検討し、その結果を担当医連絡協議会等で周知した。
- ・かざぐるま歯科診療所と同様の名刺カード型の案内を会員診療所に置き、来院者へ配布するよう促したり、船橋在宅医療ひまわりネットワーク、船橋市認知症ネットワーク研究会等他職種連携の会に積極的に参加し、広報と周知を行った。

(2) 費用削減への取り組み

- ・診療での材料の無駄が出ないよう最小限の材料を使用、また材料の種類を可能な限り少なくし期限切れ材料が発生しない努力と、診療の術式の統一など効率的な診療方法についても常に検討した。
- ・機械機器の故障を少なくするため、保守と清掃、丁寧な使用を徹底した。
- ・搬送車を効率よく使用する様、地域性・治療内容を考慮したアポイントを行った。
- ・さざんか歯科診療所運営委員会では作業の効率化・簡素化を検討し、医療サービスの質を低下させない範囲での業務の見直しを行った。

27年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・障害児・障害者の新患の患者の予約が取れにくくなっている。かざぐるま歯科診療所を利用していただくよう丁寧な説明が必要である。安全面を考慮し効率的なアポイントを目指す。
- ・診療後に行っている作業を効率良く行い、水曜日の歯科衛生士の出勤を改善する。
- ・経年劣化の備品については、診療に差し支える前に迅速な対応をしていく。

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する

平成27年度目標：従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

平成27年度実績：医療安全講習会を2回、学術講演会を1回実施した。

目標達成に対する27年度の活動状況について

- ・12月6日 医療安全講習会「休日急患歯科診療所における緊急時の対応」
参加者：20名
事故発生時の連絡体制、事故後の患者（患者家族）等への対応、事後処理について対応フローチャートA・B・Cの説明と確認。
- ・2月21日 医療安全講習会「患者さんの移乗について」
講師：介護福祉士 森谷明人氏
参加者：12名
通院の患者の多くは車椅子を使用されている。車椅子から治療用ユニットに治療後はその逆の移乗について、車椅子の安全点検、移乗する場の確保、患者の障害に応じた位置の設定、足の位置、支え方等の介助について、負担の少ない移動と移乗の支援方法について講習を行った。
- ・3月23日 学術講演会「歯科医院における認知症対応」
講師：船橋市立医療センター副院長 唐澤秀治先生
参加者：28名
認知症患者も増加傾向にあり、その基礎的知識や最新の動向について把握する必要がある。そのため、唐澤先生をお招きし、認知症に関する病態や対応について、グループワークを含め研修を行った。

なお、上記講習会に欠席された方については、研修内容の周知を行っている。

- ・11月4日・3月9日 さざんか・かざぐるま歯科診療所連絡協議会
11月4日参加者：44名 3月9日参加者：34名

連絡協議会では、両診療所の現状報告、半年毎の担当医の交代に対する申し送り事項の伝達や、かざぐるま歯科診療所の新機器の取扱説明等を行った。

27年度の実績に基づく今後の改善点について

・今後も継続して、従事者向けに医療安全講習会、学術講演会を実施し安心安全な医療の追求と医道高揚をめざす。